

目次

まえがき

2



第一章

どうなれば「健康」と言えるのか

優先順位は、一位が仕事で二位が他人……………	12
サラダが痩せさせてくれるわけではない……………	15
東洋にある島国の西洋医学……………	18
本当に治したい？「疾病利得」……………	21

第二章

腸の働きとは

どうなれば「健康」と言えますか…………… 24

若い女性信仰国家 NIPPON …………… 27

腸セラピストが食べ物の話をしないわけ…………… 29

スーパー同行サービス…………… 32

セラピストに明るい未来を…………… 34

悪がいるからこそ、ヒーローが存在できる…………… 38

みんながこう言う「腸って大事って言うからね」…………… 41

そもそも腸の働きとは…………… 43

性格のせいじゃない…………… 46

第三章

「常識」を疑ってみる

和式トイレを若者に譲る頃.....	49
腸セラピーで人生が好転する理由.....	51
腸セラピーという看板を変えたい.....	55
実際の施術例 一.....	57
実際の施術例 二.....	61
実際の施術例 三.....	64
それって宗教？.....	68
デザートは別腹、という言い訳.....	70
沈没寸前！ 国別乗船人数の減らし方.....	73

第四章

置かれた環境より、自分で選んだ環境で……………75

〇〇は勝手にしてしまうもの……………78

お金が欲しくても節約しなくていい……………80

セラピストの空振り……………83

長女気質向けサロン「腸セラピーサロン凛花」……………86

「私は、こう思う」

好きな食べ物はアイスと答えたらある変化が……………90

迷ったらNO!……………92

「やって後悔した方がいい」とは思わない……………95

Do you ~? と聞かれたら、主語はーで返す……………97

それは自意識過剰……………

自分が満たされて初めて、他人を愛せる……………

空気は読まなくていい……………

情報格差、二極化社会……………

108 105 103 100

あとがき

111

参考文献

114